

第3回 富来地域小中学校適正規模・適正配置検討委員会 会議録

	<p>《開会 14時00分》</p>
事務局(荒川)	<p>1 開 会</p>
委員長	<p>2 委員長あいさつ 中島委員長より挨拶がされた。</p>
教育長	<p>教育長挨拶 間嶋教育長より挨拶がされた。</p>
委員長	<p>3 第2回会議録の確認について 前回委員会の会議録の確認がされた。 ※会議録は後日、町のホームページに掲載する。</p>
事務局	<p>4 議 事 進行を委員長にお願いする。 議事は、原則、非公開とする。</p>
委員長	<p>はじめに、前回の会議で議事が途中となっていた <u>(1)児童生徒数の減少が進む地域での学校の配置例</u></p>
委員	<p>①小中学校が単独配置 ー輪島市門前地域 - ②義務教育学校（小中一貫校）</p>
委員長	<p>・小松市立松東みどり学園 ・珠洲市立宝立小中学校、大谷小中学校 について、事務局より説明を求めます</p>
事務局	<p>第2回の配付資料に基づき説明を行った。</p>
委員長	<p>説明について質問はございませんか。</p>
委員	<p>輪島市門前地域では東小学校、西小学校とも複式だが、同じ輪島市でも三井地域では、小学校は残り、中学校が統合した。このことについて、住民の方々はどのように感じているのか。</p>

校長	P T A会長は「保護者は統合せざるを得ないだろう。」との考えだが、地域住人の感情を考えると「地域の人たちが何と云うか、心配だ。」と言っていた。保護者としては、少人数での教育よりも大勢での教育のメリットを重視しているように感じた。
委員長	他に質問はありませんか。
委員	小松市立松東みどり学園の説明で、広域通学モデル制度を活用して小学生が16人、中学生が15人通学しているが、どのような生徒が通学しているのか教えてもらいたい。
事務局	松東みどり学園は、通学区域に関わらず通学できる小松市教育委員会指定の広域通学モデル校である。通学は原則スクールバスの利用で、入学・転入学にはいくつかの条件があり、面談を行ったうえで決定される。今年も11月12日にオープンキャンパスが開催され制度説明や学校紹介が開催される。その際に申込書類が渡され、書類を提出後、後日、面談が実施される。
委員	オープンキャンパスは誰でも参加できるのか。
事務局	参加方法は分からない。後日回答する。
委員	学校見学は良いことだと思うが、オープンキャンパスの日とすれば、我々の対応や他の保護者の対応もあり、受け入れ側も大変だと思う。もし視察を行うとすれば別の日に実施すべきである。
委員	学校を見るだけでは何の参考にもならない。地域住民が「どのように小中一貫教育」を選択したのか。富来地域で学校の在り方を考える際に、どういう方向になるのか、どういう選択になるのか、その参考とするためにも経緯を聞きたい。
事務局	小松市と連絡を取り調整する。

委員	事務局で他に見てもらいたいところがあれば、特に松東みどり学園にこだわらない。地域住民の意見を聞けるところを紹介してほしい。
委員	単に小学校と中学校が併設した学校を見るのではなく、小中一貫校で、小学校と中学校のメリット、デメリットの話を、特に、地域住民の思いを聞きたい。
委員	事務局には珠洲市や小松市のほか、その他の地域を調べ、可能な限り、富来地域と状況が似通っている所を紹介してもらいたい。
事務局	視察先を松東みどり学園とするならば、早急に小松市教育委員会に連絡し視察日を決めたい。今のところは11月下旬での実施としたい。
委員長	他に質問はございませんか。
委員	なし
委員長	<u>(2) 地域の特色や小規模校の特色を生かした学校運営の工夫例について、</u> ①小中一貫教育学校 ②学校選択制 ③山村留学 について、事務局より説明を求めます。
事務局	第2回の配付資料に基づき説明を行った
委員	説明について質問はありませか。
委員長	学校選択制は難しく、また山村留学は町や地域がどのように生徒を集めるかということが問題となる。この地域に魅力がないと人は集まらない。生徒の集め方や地域の特色など上手く行っている所の事例があれば教えてもらいたい。

事務局	次回、回答する。
委員	学校選択制は難しいとの発言だが、どのような観点で難しいのか。
委員	町内には小学校が2校、中学校が2校で、どの学校に通学しても良いとなれば、富来地域の学校に通学する児童生徒は激減してしまうという思いだ。
委員	仮に学校選択制を導入すれば、親の仕事の都合で富来を出て行く人が増え、地域としては非常に残念な結果となることが予想される。
委員	輪島市は学校選択制を導入しているが比較的緩やかである。そのため鶴巣小学校区の保護者は仕事の都合で通学するのに便利だということで、市内の鳳至小学校や河合小学校に子どもを通わせている。その結果、今年の新入生は9名だった。本来の学校区である鶴巣小学校に通っていれば30人程の新入生となっていた。
委員	議会では山村留学について勉強をしていると聞いているが、どのような状況か。
委員	まだ詳細な検討には入っていない。
委員	議会は年度内に答申を出すのか。
委員	議会では年度内を目途に答申したいと考えている。
委員	小中一貫や学校選択制、山村留学にしろ、我々も検討し答申しなければならない。
委員長	他に質問はありませんか。
委員	なし

委員長	<u>(3) 適正規模・適正配置に係るアンケート調査結果について、事務局より説明を求めます。</u>
事務局	資料に基づき、説明がされた。
委員長	説明について質問はありませんか。
委員	保育園の保護者の回答率が50%程度しかない。その理由は分かるか。
事務局	詳細は分からない。ただし学校はタブレットを使って回答し、保育園は手渡しでの配布としたことに原因があるかもしれない。また小学校や中学校に兄弟がいる園児もあり、保護者が一度回答しており、回答をしなくても良いと思われたかもしれない。
委員	志賀小学校は児童も多く大規模校である。統合したことでの弊害や不登校の児童は増えたか。
事務局	県教委からは不登校の児童が少ないと言われている。
委員	アンケートの結果を見ると7割以上の人が「希望の部活動ができない。何とかしてほしい。」と回答している。例えば、週末だけスクールバスを利用し2校合同で部活動をすることは考えられないか。
委員	実際に参加希望を募った場合、参加する生徒はいないだろう。週末だけ志賀中学校へ行き、部活動ができたとしても、平日富来中学校には指導者がいないので部活動ができない。
委員	適正規模・適正配置については地域住民へのアンケートも必要ではないか。

委員	<p>地域住民へのアンケートとなれば対象者の選考や質問項目が難しくなり、アンケートの実施から回収・取りまとめまでの時間が掛かる。また、端的に「学校を残すか。」「残さないか。」というアンケートとすれば、地域感情として「残す」という結果が多くなり、検討委員会ではアンケートの結果を尊重しなければならず、自由闊達な検討ができなくなるのではないか。</p>
委員長	<p>質問項目は難しくなるだろうが、地域住民へのアンケートも実施してもらいたい。また、この委員会には区長会や小中学校のPTA等の代表者もあり、それぞれの団体から意見を聴取し、その意見をこの場で報告するというのがいちばん良い方法だと思うのだが。</p>
委員	<p>各団体でこのような話をする機会はあるのか。</p>
委員	<p>特別な機会はないが、以前会合の際に検討委員会での協議のことについて簡単に話をしたことがある。その時は、自分たちでも検討する機会がほしいとの意見があった。</p>
委員	<p>私はこの問題を地域の人が決めてしまうと若い人の意見と合わず、若い人はすぐに引っ越してしまうかもしれない。例えば、不便だからと簡単に町外のアパートに引っ越す保護者も出てくるかもしれないので、当事者の保護者の意見を尊重した議論になってほしい。</p>
委員長	<p>この問題は各団体で協議していただき、団体でその意見を集約しこの検討委員会に報告をしていただくこととしたい。</p>
委員	<p>協議する場合のテーマは何にするのか。</p>
委員長	<p>今回、保護者等からアンケートを聴取したが自由記載欄がなかった。追加で「自由意見を求める。」というアンケートを補完する形とすればどうか。</p>

委員	アンケートの回答について、ある人から「私の意見はこの選択肢にはない。」との相談があった。アンケートの選択肢にない意見を求めるということであれば話がしやすい。
委員長	他に意見はございませんか
委員	なし
委員長	<u>(4) 学校の適正規模・適正配置の検討について、事務局より説明を求めます。</u>
事務局	資料に基づき説明がされた。
委員長	説明について質問はありませんか。
委員	今後の進め方として地域住民の意見はやはり必要だと思う。アンケートの対象者については再度検討するとしても、商工業者や区長会の意見は必要だと思う。
委員	私も商工会や区長会などの各種団体からの意見を聞いてみたいが、どのように行えば良いか。
委員長	団体の代表者に通知し、書類で意見を提出してもらえば良いのではないか。
委員	学校でも職員の意見を聞いてみてはどうか。
事務局	意見を聴取する団体と視察先は、委員長と副委員長に相談させてもらう。
委員長	次回の委員会で今後の方向性を検討したいので、年内に視察と意見聴取を実施したい。

委員	説明では今後の検討をグループで実施したいとあったが、この委員の人数では分ける必要もないのではないかと。検討委員会の人数も少ないのだから、全員で協議すれば良いと思う。
委員	この委員会は人数も少なく、意見の共有も必要だと思われるのでグループ分けをせず全員で検討すればどうか。
委員長	ではグループ分けはしないこととします。
委員	資料の内容は非公表か。 各種団体で意見聴取する際に、この内容を説明すれば考えやすいと思うのだが。
事務局	資料の内容については非公開ではないが、事務局が便宜上記載したものである。
委員	団体での意見聴取で、逆に、検討委員会で何を話しているのか、と聞かれた場合どう答えればよいか。
委員	今のところ、これといった方針も考え方も決まっていない。方針や考え方を決める参考としたいので、今、どう思っているのかを聞けば良いのではないかと。
委員	結論ありきではないので自由な意見を出し合ってもらいたい。その意見をこの検討委員会に報告してもらいたいということだ。
委員長	他に質問はありませんか。
事務局	なし
	5 その他
委員長	団体の意見聴取で保育園の保護者会の代表に、単に資料を送付しても意味が分からないのではないかと。

事務局	事務局で詳細を説明します。
委員長	その他発言はありませんか。
委員	なし
委員長	事務局から何かありますか。
事務局	<p>○次回の開催について</p> <p>日 時：12月19日（月）</p> <p>時 間：15時00分</p> <p>場 所：富来支所 第201・202会議室</p> <p>協議内容：各種団体の意見について ほか</p>
委員長	<p>本日の議事は以上です。</p> <p>これで本日の議事が終了しましたので、議長の職を解かせていただきます。この後の進行は事務局にお願いします。</p>
副委員長	<p>6 閉会</p> <p>山本副委員長の閉会挨拶</p>
事務局	<p>以上をもちまして、第3回富来地域小中学校適正規模・適正配置検討委員会を終了いたします。</p> <p>《閉会 16時10分》</p>